

ネットワーク制御管理から見た GMPLSの課題

- 2003年3月19日に電子情報通信学会総合大会で実施した
パネルディスカッションより -

2004.11.2

NTT ネットワークサービスシステム研究所

岡本 聡

E-mail : okamoto.satoru@lab.ntt.co.jp

- キャリア網の中

- 使うメリットは何か？

- 新機能???
 - 耐故障性が向上？
 - 機器コストダウン??
 - 運用コストダウン？

ダークファイバを借りて
新規に網を構築する場合は
全て YES と思う。

- ユーザへも開放

- ユーザからのシグナリング
 - カスタマーコントロールによるpublic network の VPN 化

- i. ネットワーク管理システムが知らない間にパス設定が変わってしまってもいいの？
- ii. ユーザがキャリア網にシグナリングしちゃってもいいの？
- iii. 本当に制御は簡単になるの？
 - ✓ 手動設定が増えるんじゃないの？
- iv. シグナリングは誰が発するの？
- v. 収容設計しないから網リソースは無駄になってるんじゃないの？
 - ✓ 本当にリソースの有効利用なんてできるの？
 - ✓ 網の再構成をしてリソース最適化するらしいけど、再構成の間にシグナリングしてもいいの？何がおこるの？故障が発生するとどうなるの？

1年半前に提示した課題がまだ有効!!!!